

主要事業概要



主要地方道大更八幡平線（八幡平アスピーテライン）の春先除雪状況

八幡平アスピーテラインは豪雪のため、11月上旬から翌年4月にかけて冬季通行止めとなっており、3月から地元建設業者による除雪によって、毎年多くの方々を楽しませる「雪の回廊」が完成します。4月の開通から5月下旬は夜間通行止め、積雪や路面凍結の恐れがある場合は日中も通行止めとなります。日々の道路情報は「岩手土木センターのX(エックス)にてご確認ください。

盛岡広域振興局土木部
岩手土木センター

岩手土木センター主要事業概要目次

《岩手土木センターの業務概要》

1 岩手土木センターの組織	-----	1
2 岩手土木センターの予算概要	-----	1
3 岩手土木センター管内の概要	-----	1
(1) 概 要	-----	1
(2) 管理施設	-----	1
4 主要事業位置図	-----	2

《岩手土木センターの主要事業》

1 過去の教訓を踏まえた防災対策の推進

(1) 河川の氾濫による浸水被害等を未然に防止する河川施設の整備		
① 一級河川北上川 基幹河川改修事業（岩手町沼宮内ほか）	-----	3
② 一級河川馬淵川 治水施設整備事業（葛巻町打田子）	-----	4
(2) 砂防施設や岩手山噴火対策としての火山砂防施設の整備		
① 民部田の沢（2） 通常砂防事業（岩手町沼宮内）	-----	5
② 外水沢 通常砂防事業（八幡平市平笠）	-----	6
③ スキー場南沢 火山砂防事業（八幡平市平笠）	-----	7
④ 屋敷沢 通常砂防事業（八幡平市平笠）	-----	8

2 安心・快適な都市環境・生活環境の整備

(1) 歩道整備や歩行空間確保		
① 一般県道 渋民田頭線 五百森地区 道路環境改善事業（八幡平市大更）	-----	9
(2) 橋梁の長寿命化及び適切な維持管理の推進		
② 国道 282 号 新田大橋 道路メンテナンス事業（八幡平市新田）	-----	10

3 産業活動を支える交通ネットワーク整備

(1) 物流・交流ネットワーク及び救急搬送ルートの整備		
① 国道 282 号 佐比内地区 地域連携道路整備事業（八幡平市佐比内）	-----	11

令和8年度 岩手土木センターの業務概要

1 岩手土木センターの組織

(R8.4.1現在)

所 長		1名
管理用地課	管理チーム、用地チーム	8名
道路河川整備課	道路都市チーム、道路環境チーム	8名
特命(治水対策)	河川砂防チーム	6名
土木技術企画担当		1名
合 計		24名

2 岩手土木センターの予算概要(R08 県土整備部関係 普通建設事業費)

(百万円)

圏 域	所 属	R08年度 当初	R07年度 当初	増 減	増 減 率
盛岡広域	岩手土木センター	1,948	3,487	▲ 1539	-44.1%
岩手県合計		79,950	77,280	2,670	3.5%

3 岩手土木センター管内の概要

(1) 概 要

	岩手土木センター管内	参考(県全体)
市町村	1市 2町 八幡平市、葛巻町、岩手町	14市 15町 4村
面積	約1,658km ²	約15,275km ²
人口	37,511人	1,126,813人

※出典:面積 全国都道府県市区町村別面積調(R8.1)
岩手県人口移動報告年報(R7.10.1)

(2) 管理施設

道 路	岩手土木センター所管	参考(県全体)
一般国道	281、282、340号	3路線
	延長 119.5km 改良率 100%	1242.1km 9.6%
主要地方道	二戸五日市線 ほか4路線	5路線
	延長 102.7km 改良率 95.2%	1,318.1km 7.8%
一般県道	藪川川口線 ほか8路線	9路線
	延長 114.2km 改良率 88.3%	1,642.7km 7.0%
計	全18路線	全264路線
	336.4km	8.0%

※出典:岩手の道路現況 R3.4.1現在

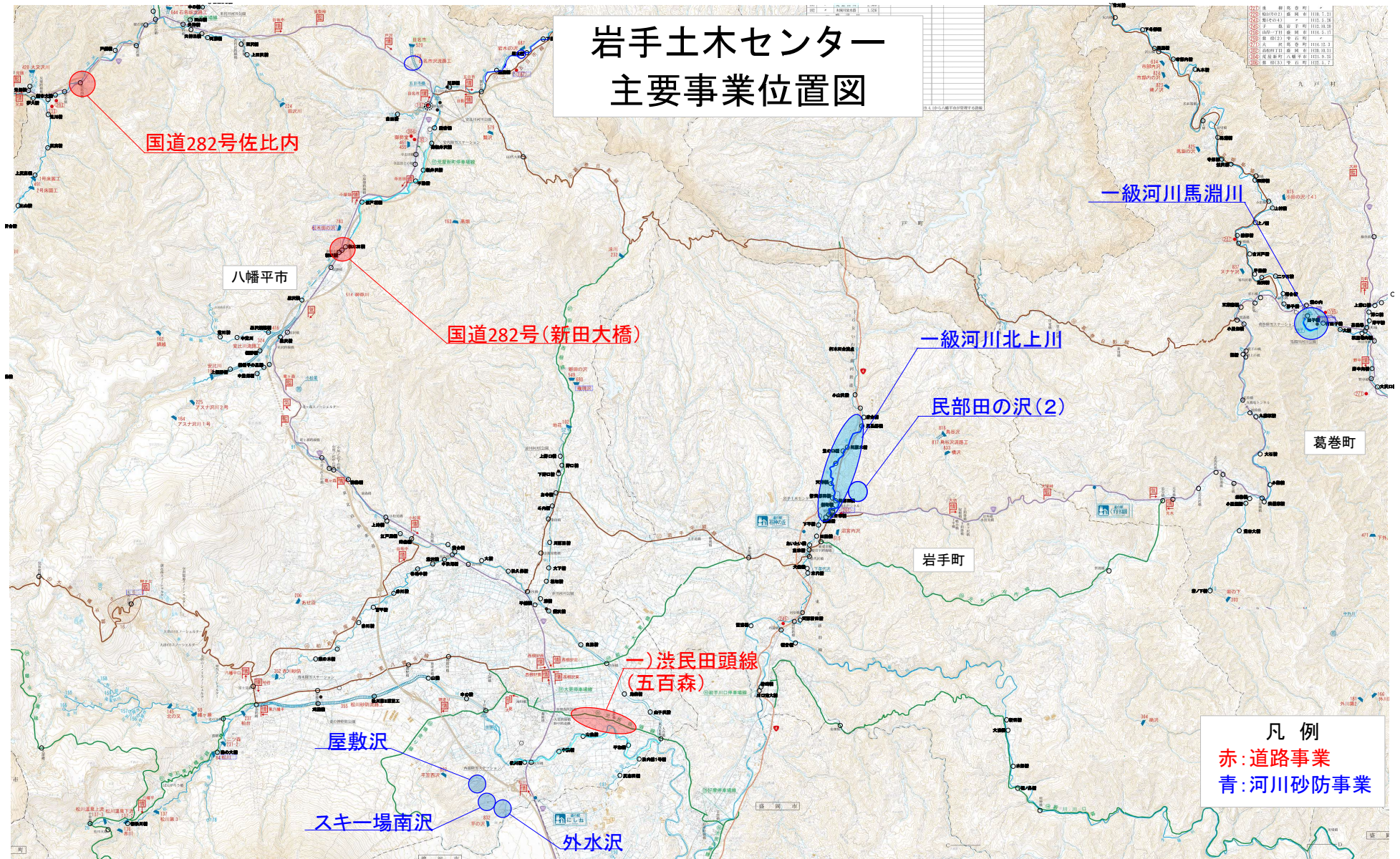
河 川	岩手土木センター所管	参考(県全体)
一級河川	知事管理 29河川	205河川
	総延長 275.9km	14.9% 1,853.3km

※河川データ:R4.3現在(2級河川を含む)

砂 防 等	岩手土木センター所管	参考(県全体)
土砂災害危険箇所	1164箇所	8.7% 15,017箇所
うち区域指定済み	739箇所	

※砂防等データ:R7.9現在

岩手土木センター 主要事業位置図



1 過去の教訓を踏まえた防災対策の推進

(1) 河川の氾濫による浸水被害等を未然に防止する河川施設の整備

一級河川北上川筋沼宮内地区基幹河川改修事業

- 事業名 基幹河川改修事業
- 施行場所 岩手郡岩手町沼宮内ほか地内
- 事業目的 平成22年7月豪雨により発生した洪水に対応するため、河川改修を行い橋梁等のネック部解消、流下断面の不足区間の解消及び遊水地等の整備により、治水安全度の向上及び浸水被害の軽減を図る。
- 事業期間 平成23年度～令和18年度
- 全体計画 全体事業費 約110億円 L=4,600m
- 事業実施
- 平成30年度、令和元年度 IGR負担金、国道橋負担金、河川改修工事
 - 令和元～6年度 国道橋負担金、河川改修工事
 - 令和7年度 IGR負担金、河川改修工事
 - 令和8年度 河川改修工事 (令和7年度末時点 進捗率65% (事業費ベース))



【改修済区間 (沼宮内工区)】



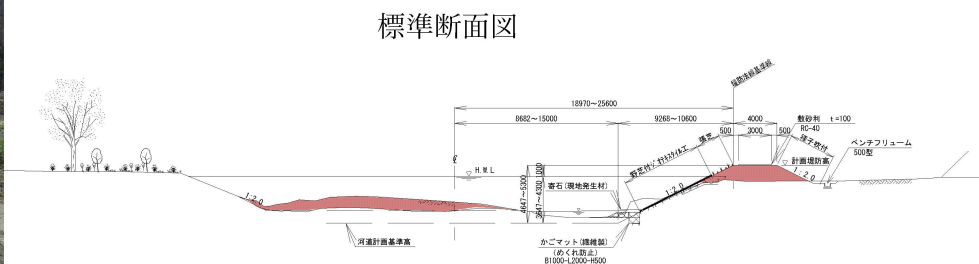
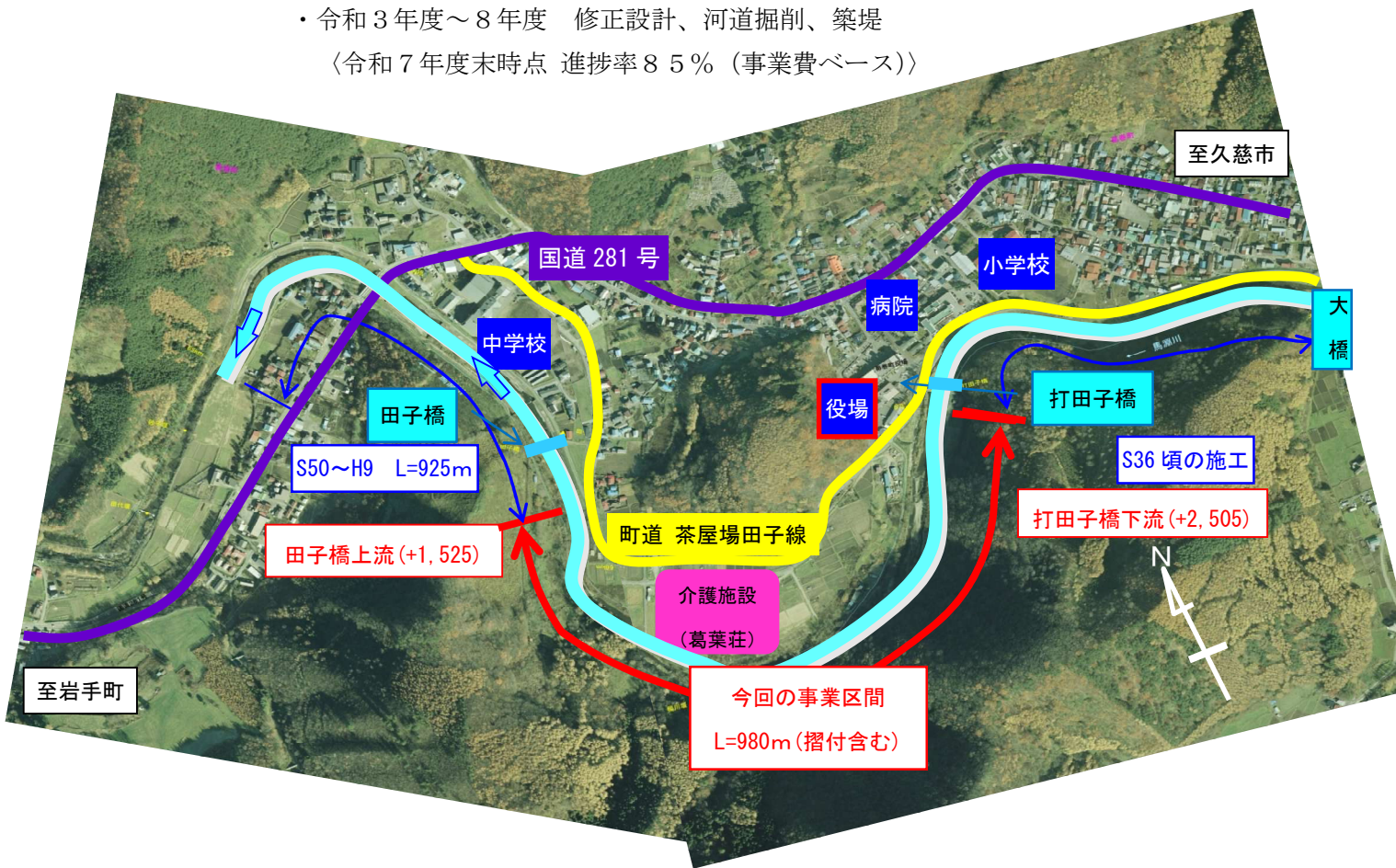
【未改修狭隘区間】

1 過去の教訓を踏まえた防災対策の推進

(1) 河川の氾濫による浸水被害等を未然に防止する河川施設の整備

一級河川馬淵川筋打田子地区河川改修事業

- 事業名 治水施設整備事業 一級河川馬淵川筋 打田子地区
- 施行場所 岩手郡葛巻町打田子地内
- 事業目的 上下流改修済みの中間狭窄部を河道拡幅、築堤及び護岸整備により治水安全度の向上及び浸水被害の軽減を図る。
- 事業期間 平成26年度～令和8年度
- 全体計画 全体事業費 500百万円 L=980m
- 事業実施
- 平成26年度～27年度 設計
 - 令和28年度～令和元年度 事業説明、土地鑑定、用地説明
 - 令和2年度 用地買収、補償、工事着手（河道掘削、築堤）
 - 令和3年度～8年度 修正設計、河道掘削、築堤
- 〈令和7年度末時点 進捗率85%（事業費ベース）〉

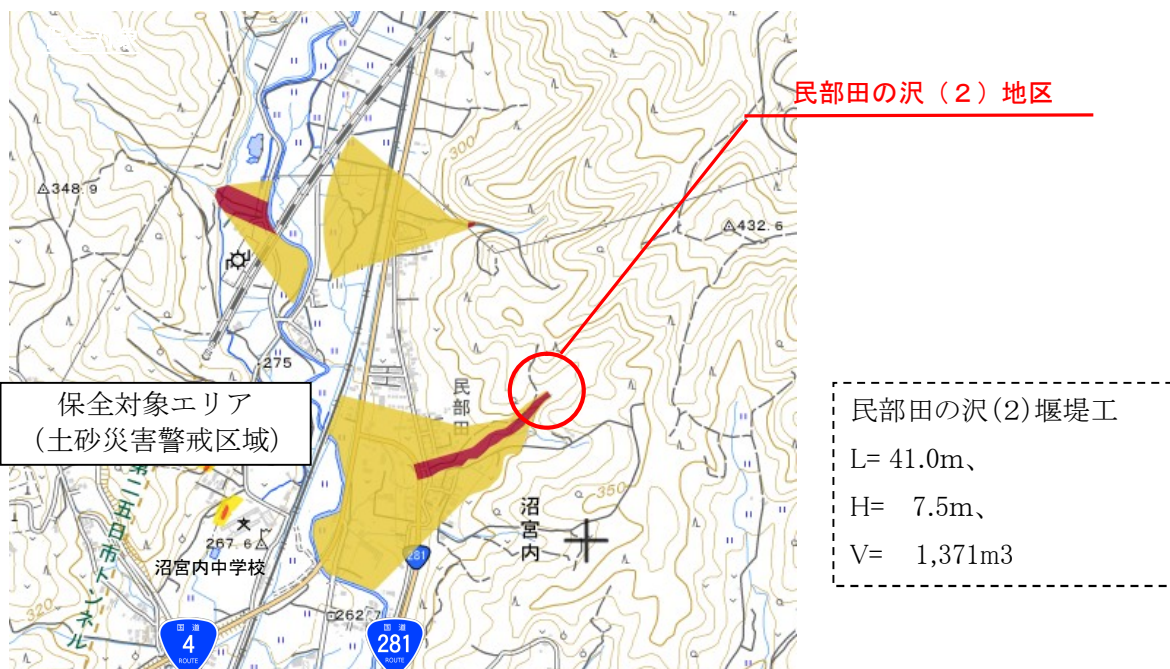


1 過去の教訓を踏まえた防災対策の推進

(2) 砂防施設や岩手山噴火対策としての火山砂防施設の整備

民部田の沢（２）砂防事業

事業名	通常砂防事業	一級河川北上川水系	民部田の沢（２）地区
施行場所	岩手郡岩手町字沼宮内地内		
事業目的	渓床に不安定土砂等が堆積しており、下流域は住宅や要配慮者利用施設等が連坦しているほか緊急輸送鉄道など重要な保全対象が控えていることから土砂災害対策施設を整備し、被害の軽減を図る。		
事業期間	令和４年度～令和９年度		
全体計画	全体事業費	４３０百万円	砂防堰堤１基
事業実施	・令和４年度 予備設計 ・令和５年度 地質調査・詳細設計 ・令和６年度 詳細設計（修正） ・令和７年度 用地測量 ・令和８年度 用地補償		

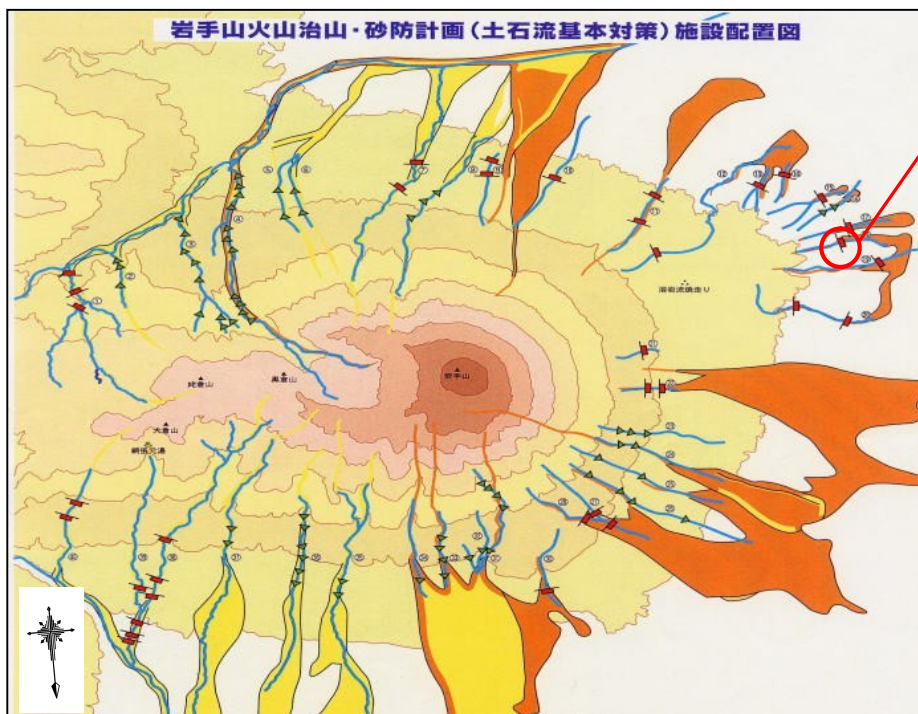


1 過去の教訓を踏まえた防災対策の推進

(2) 砂防施設や岩手山噴火対策としての火山砂防施設の整備

外水沢砂防事業

事業名	通常砂防事業	一級河川北上川水系	外水沢地区
施行場所	八幡平市平笠地内		
事業目的	岩手山の噴火により発生する土砂移動現象に起因する災害の防止		
事業期間	平成30年度～令和8年度		
全体計画	全体事業費	1,193百万円	砂防堰堤1基
事業実施	・平成30年度、令和元年度、令和2年度 測量調査設計 ・令和3年度 用地買収、物件補償 ・令和4～8年度 堰堤工 〈令和7年度末時点 進捗率77% (事業費ベース)〉		



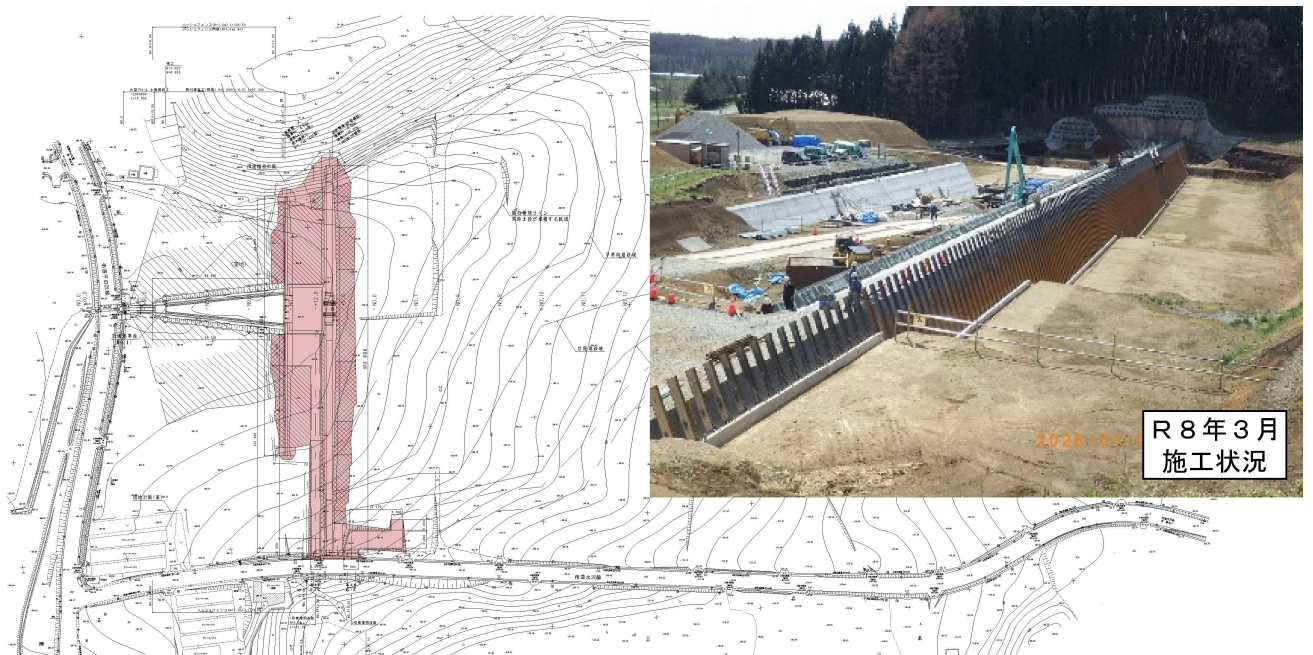
外水沢地区

外水沢堰堤工

L= 185.0m

H= 8.0m

V= 7,891m³

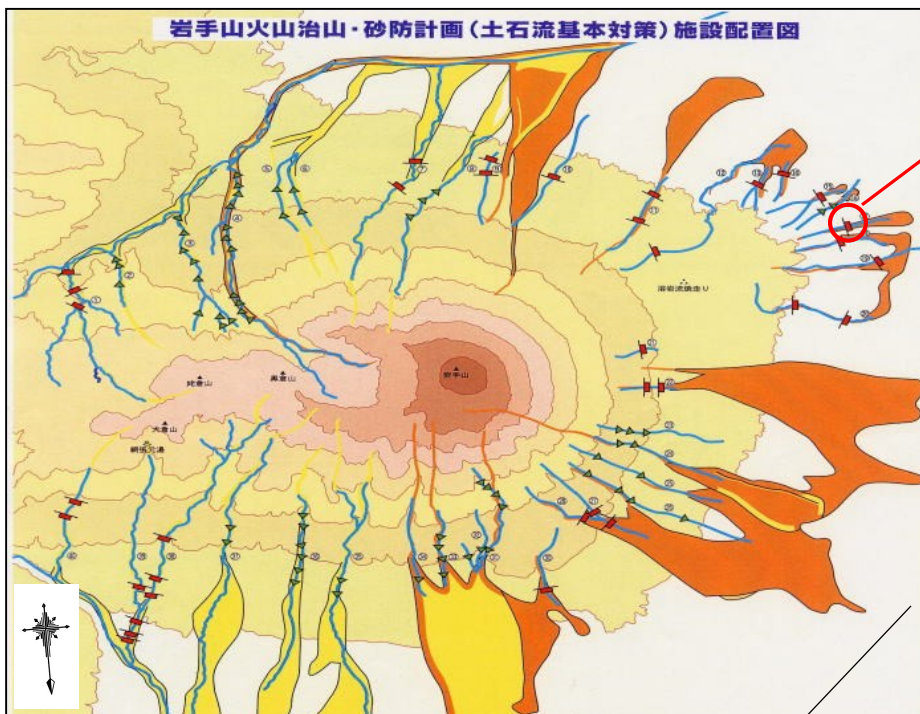


1 過去の教訓を踏まえた防災対策の推進

(2) 砂防施設や岩手山噴火対策としての火山砂防施設の整備

スキー場南沢火山砂防事業

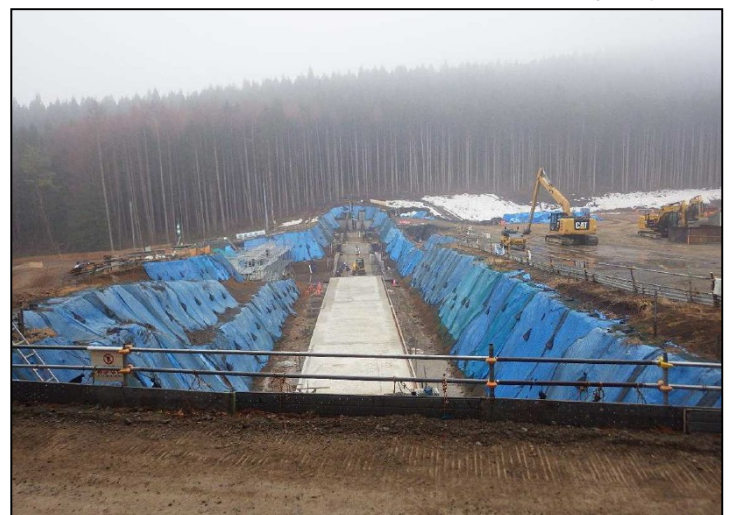
- 事業名 火山砂防事業 一級河川北上川水系 スキー場南沢地区
- 施行場所 八幡平市平笠地内
- 事業目的 岩手山の噴火により発生する土砂移動現象に起因する災害の防止
- 事業期間 平成29年度～令和8年度
- 全体計画 全体事業費 708百万円 砂防堰堤1基
- 事業実施
- ・平成30年度・令和元年度 測量調査設計
 - ・令和2年度 用地測量調査等
 - ・令和3年度 用地買収、物件補償
 - ・令和4年度 用地買収、物件補償、工所用道路工及び付替道路工
 - ・令和5～8年度 堰堤工 〈令和7年度末時点 進捗率74% (事業費ベース)〉



スキー場南沢地区

スキー場南沢 堰堤工
L= 107.5m、H= 6.0m、
V= 2,776m³

R8年3月
施工状況

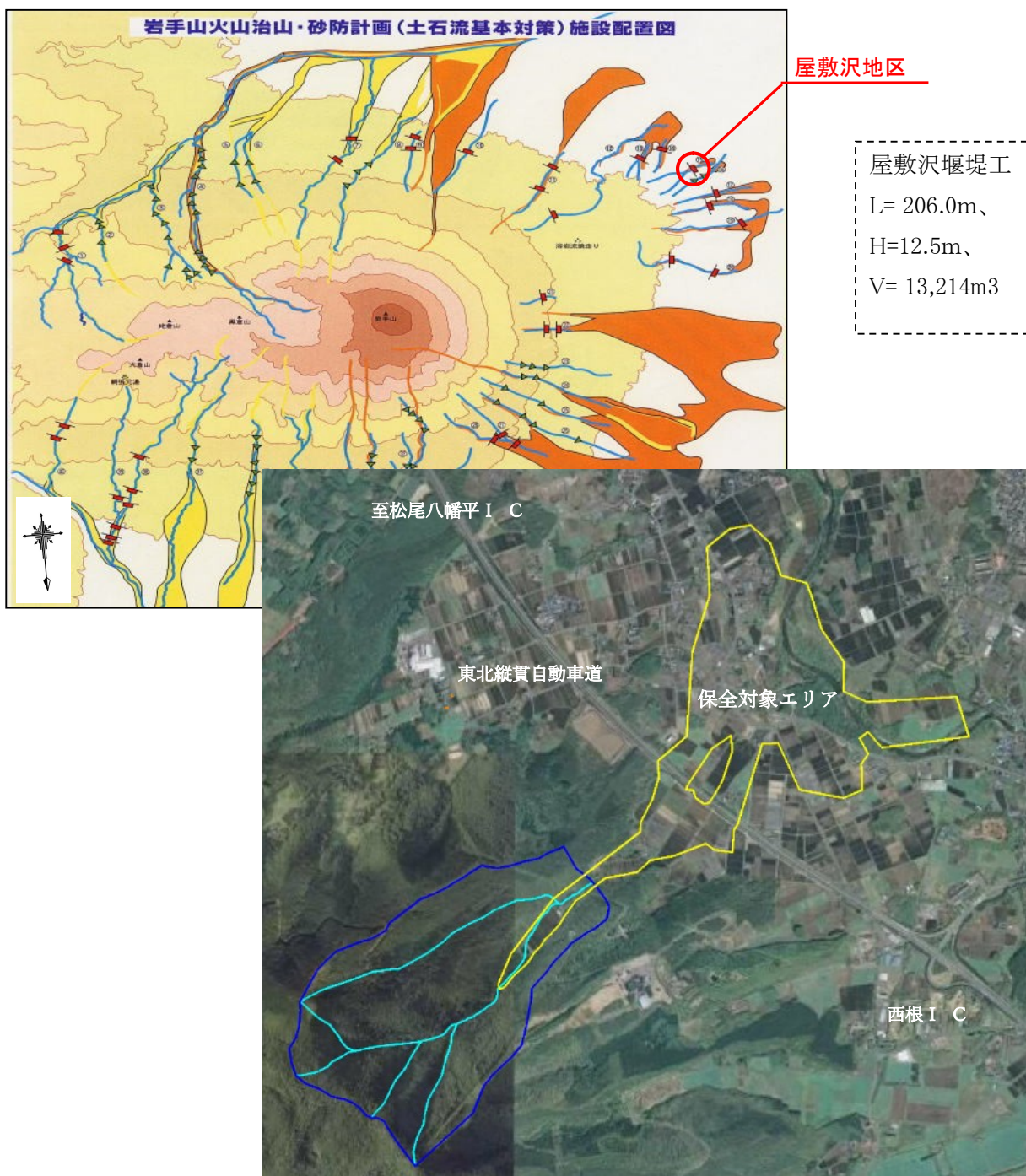


1 過去の教訓を踏まえた防災対策の推進

(2) 砂防施設や岩手山噴火対策としての火山砂防施設の整備

屋敷沢砂防事業

事業名	通常砂防事業	一級河川北上川水系	屋敷沢地区
施行場所	八幡平市平笠地内		
事業目的	岩手山の噴火により発生する土砂移動現象に起因する災害の防止		
事業期間	令和4年度～令和10年度		
全体計画	全体事業費	850百万円	砂防堰堤1基
事業実施	・令和4～5年度 測量・地質調査・予備・詳細設計 ・令和6年度 詳細設計・用地測量 ・令和7年度 用地測量 ・令和8年度 用地補償 〈令和7年度末時点 進捗率18%（事業費ベース）〉		



2 安心・快適な都市環境・生活環境の整備

(1) 歩道整備や歩行空間確保

一般県道渋民田頭線 交通安全事業

事業名 道路環境改善事業（交通安全施設整備）

施行場所 八幡平市大更地内〔五百森工区〕

事業期間 令和5年度～令和10年度

全体計画

- ・工種：歩道設置
- ・延長L=846m ・幅員W=2.0m
- ・全体事業費ΣC=315百万円

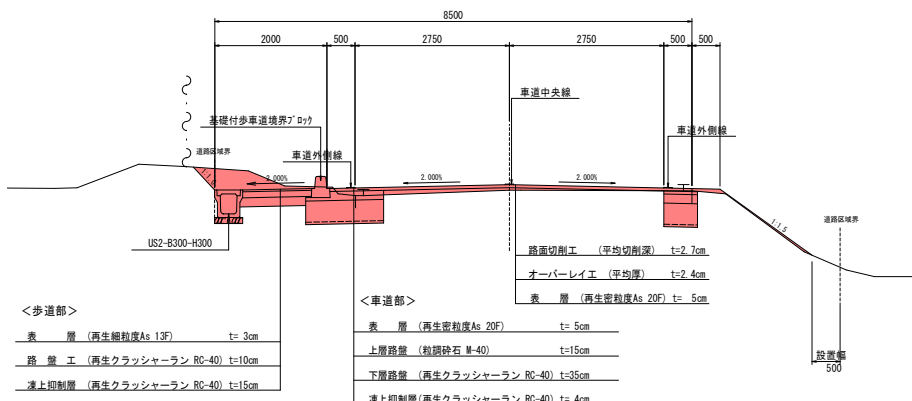
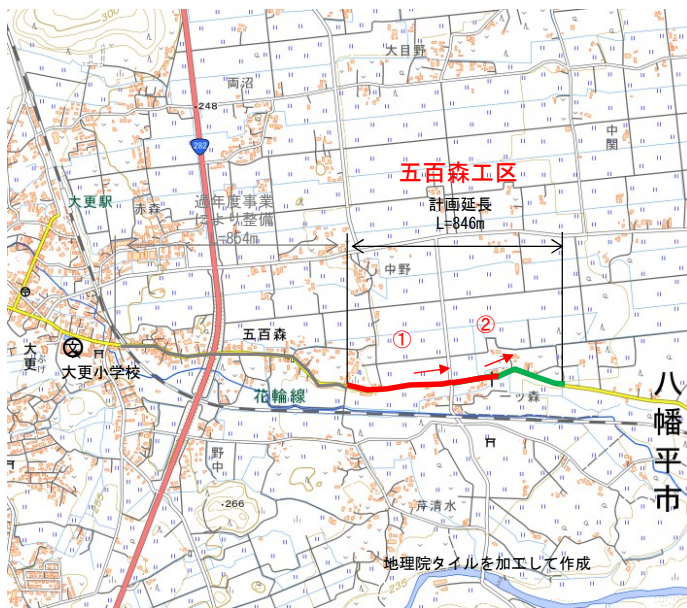
計画諸元 交通量（R3調査） 3,134台/日 歩行者、自転車交通量 91人・台/日

事業概要

事業区間は八幡平市大更小学校の通学路に指定されているが、一部歩道が未整備であり、本事業により歩道の連続性を確保し、通学児童を始めとした歩行者の安全を確保する。

事業実施

- ・令和5～6年度 用地測量、用地補償
- ・令和7年度～ 歩道設置工事（令和7年度末時点 進捗率53%（事業費ベース））



2 安心・快適な都市環境・生活環境の整備
 (2) 橋梁の長寿命化及び適切な維持管理の推進

国道 282 号 新田大橋 橋梁補修事業

事業名 道路環境改善事業（橋梁補修）
 施行場所 八幡平市新田地内（新田大橋）
 事業期間 令和4年度～令和8年度
 全体計画 ・全体延長 L = 189.537 m ・事業費 Σ C = 529 百万円
 ・主な工種：鋼桁補強工、鋼橋支承工、伸縮継手工、塗装塗替工
 計画諸元 交通量（R3調査） 自動車 4,531 台/日（うち大型車 1,004 台/日）
 事業概要

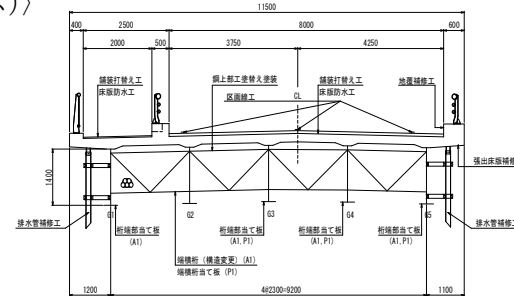
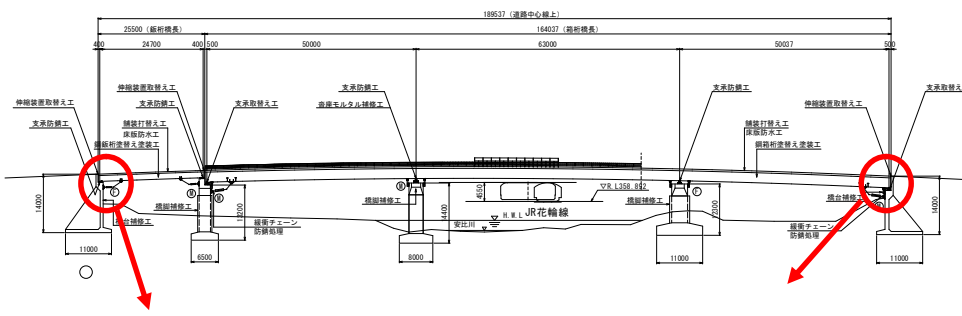
本路線は、北東北の物流・観光・産業を担うとともに、岩手県地域防災計画における緊急輸送路（第2次）に指定されている重要な路線である。また、東北縦貫自動車道と平行している路線のため、東北道が通行止となった場合の代替路線でもある。

しかし、当該橋梁は、昭和57年に架設した老朽橋であり、過年度に実施した定期点検において、早期に措置を講ずべき状態であると診断されている。

このことから、緊急輸送道路かつ東北道通行止時の代替路線としての安全で円滑な交通の確保を目的として橋梁の補修工事を実施するものである。

事業実施

- ・令和4～5年度 測量調査、補修設計
- ・令和6～8年度 鋼桁補強工、鋼橋支承工、伸縮継手工、塗装塗替工
 （令和7年度末時点 進捗率 62%（事業費ベース））



塗装塗替工（R8完了予定）



3 産業活動を支える交通ネットワーク整備

(1) 物流・交流ネットワーク及び救急搬送ルート of 整備

一般国道282号佐比内地区道路改良事業

事業名	地域連携道路整備事業
施行場所	八幡平市赤平地内
事業期間	平成24年度～令和8年度
全体計画	<ul style="list-style-type: none"> ・工種：道路改良 ・延長L=760m（道路拡幅・線形改良：佐比内トンネル210m、佐比内橋1橋） ・幅員W=6.0m（9.5～12.0）m ・全体事業費ΣC=3,007百万円
計画諸元	交通量 2,432台/日

事業概要

本路線は、北東北の物流・観光・産業を担うとともに、岩手県地域防災計画における緊急輸送路（第2次）に指定されている重要な路線である。また、東北縦貫自動車道と並行している路線のため、東北道が通行止の場合の代替路線でもある。

しかし当該地区の現況は、幅員が狭小でかつ線形が悪く、特に冬期間は積雪が多いため、通行に支障が生じている区間となっている。このため、歩行者の安全確保、緊急車両の安全な通行路の確保、東北道通行止時の円滑な交通の確保、広域産業の支援強化を図るものである。

事業実施

- ・令和3年度 保安林解除申請、用地取得、残土処分検討、道路改良工事
- ・令和4～5年度 道路改良工事、舗装工事
- ・令和6～8年度 トンネル工事、トンネル舗装工事、トンネル照明工事
 （令和7年度末時点 進捗率94%（事業費ベース））

